	△の数	訂　正　記　事	設計	検図	年月日		△の数	訂　正　記　事	設計	検図	年月日
△						△					
△						△					

適　用　規　格				
定　格	使用温度範囲	-35℃ ～ +85℃(注1)	保存温度範囲	-10 ℃ ～+60 ℃ (注3)
	使用湿度範囲	40 %～80 %(注2)	保存湿度範囲	40 %～70 % (注3)
	電　圧	AC 250V	適合コネクタ	DF1B－＊DS－2．5RC
	電　流	3 A		

性　能

	項　目	試　験　方　法	規　格	QT	AT
構造	外観，構造及び仕上げ	目視，寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表　示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	１００ mA(DC又は 1000 Hz)で測定する。	３０mΩ以下	○	－
	絶縁抵抗	DC　５００Vで測定する。	１０００MΩ以上	○	－
	耐電圧	AC　６５０Vの電圧を１分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	－
機械的性能	繰り返し動作	５０　回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗:　３０ mΩ以下 ② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐振性	周波数　１０～ ５５ Hz，片振幅0.75mm，で ３方向 各２時間試験する。	① １μs以上の電気的瞬断がないこと． ② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐衝撃性	加速度 ４９０ m/s^2，持続時間 １１ ms，正弦半波 ３方向 各３回試験する。	① １μs以上の電気的瞬断がないこと． ② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 ４０±２℃，湿度９０～９５%中に９６時間放置する。	① 接触抵抗:　３０ mΩ以下 ② 絶縁抵抗:　１０００ MΩ以上 ③ 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	温度サイクル	温度－５５→５～３５→8.5→５～３５℃ 時間　３０→１０～１５→３０→１０～１５分 を５サイクル試験する。	① 接触抵抗:　３０ mΩ以下 ② 絶縁抵抗:　１０００ MΩ以上 ③ 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	はんだ耐熱性	【自動半田(ﾌﾛｰ)の場合】 半田温度 250℃、半田時間 10秒以内。 【手半田の場合】 半田ごて 300℃、3秒以内。 但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子などの著しいガタがないこと。	○	－
	はんだ付け性	はんだ温度　２３５±５℃，浸せき時間　５秒間のはんだ付けを行う。	半田浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○	－

備考
(注１)通電による温度上昇を含む。
(注２)結露のないこと。
(注３)基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
　　基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402を適用している。

製図	設計	検図	承認	出図
NC '03.4.16	NC '03.4.16	NC '03.4.18	NC '03.4.18	

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.	製品規格表	製品名 DF1B-*DP-2.5DSA(01)
旧CL CL	図番 SLC4-071800-07	製品コード ＣＬ５４１

1/1

技書規２３１－１

TO

Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。